



■主な内容———*

- 青少年交流施設「野鳥の家」オープン……………2
- 町長随想「町民と共に歩んだ8年間」……………3
- 県知事・県議会議員選挙結果……………4
- 高橋宏幸の世界「八郎太・上」……………6・7
- みんなのひろば……………8・9
- ねんきん通信……………10
- ミニトピックス……………11

八塩いこいの森

町で一番の観光資源は、なんといっても「八塩いこいの森」です。

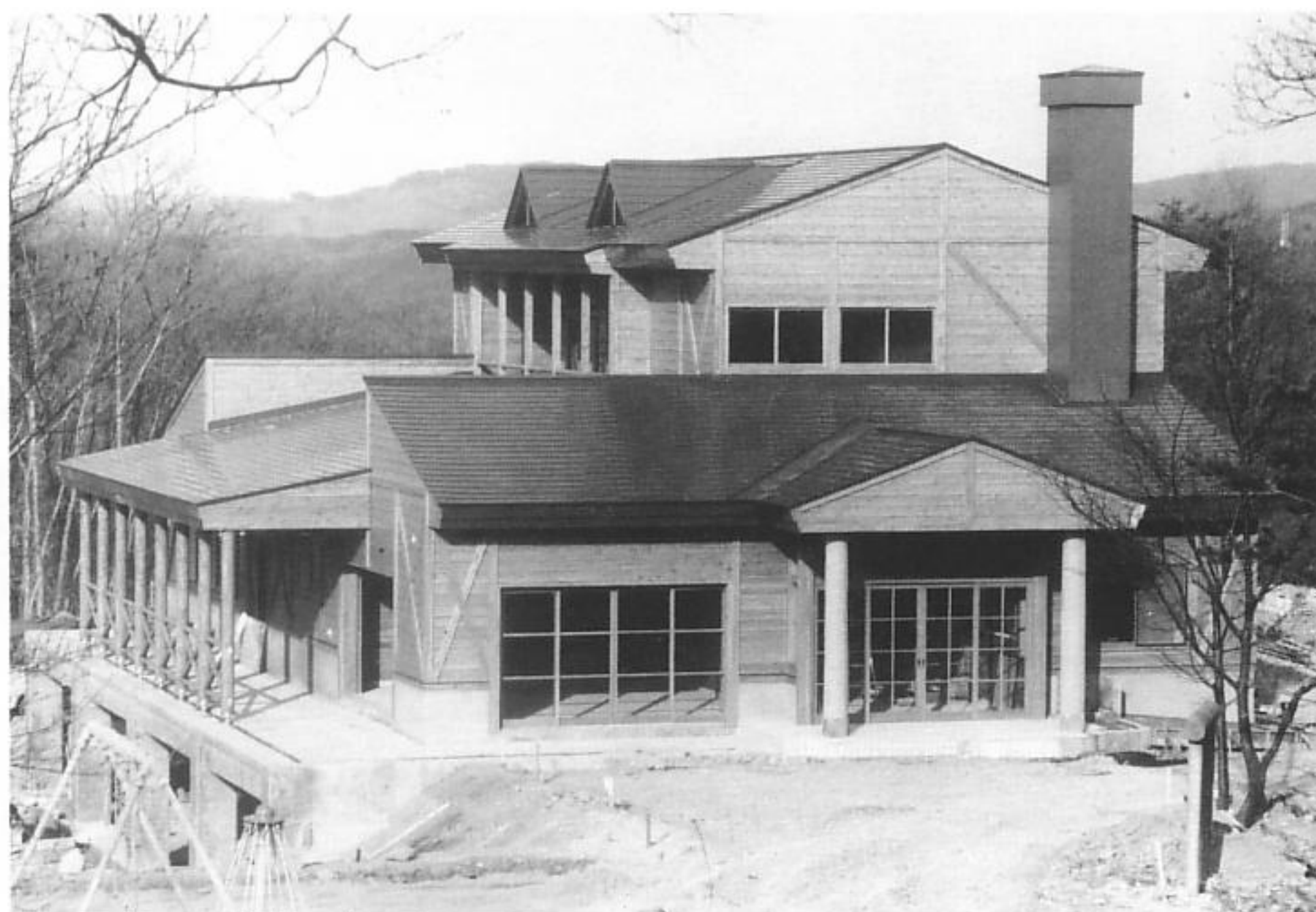
今年も待ちに待った春が訪れ、八塩いこいの森の桜が見ごろの季節となりました。(写真は昨年5月撮影)

ここには、吉野桜と八重桜あわせて約二千本の桜が植栽されています。なかでも七本点在する「御衣黄」(ぎょいこう)はめずらしい桜で、「黄桜」として町の名物になっています。

この「黄桜」を売り物にした「黄桜まつり」が、五月十一日から二日間開かれます。今年も楽しいイベントと、おいしい「出店」がたくさん並びます。また今年も青少年交流施設「野鳥の家」が完成し、より一層充実したイベントが楽しみです。

ご家族などでぜひお出かけください。

青少年交流施設「野鳥の家」オープン



5月2日にオープンする青少年交流施設「野鳥の家」

青少年交流施設「野鳥の家」が五月二日にオープンします。この施設は、青少年に幅広い研修と交流の機会を提供すると共に、町民のコミュニティを促進しようと建設したもので、町のシンボル「八塩山」の裾野に広がる「八塩いこいの森」の一角につくりました。

あふれんばかりの緑に囲まれた八塩いこいの森は、小鳥がさえずり、草や木のささやきを感じながら自然をたつぷり満喫できます。また、まわりにはキャンプ場、バーベキュー広場、遊歩道などがあり、「野鳥の家」は季節を通じて利用できます。友だち連れで、ご家族連れでぜひご利用ください。



八塩いこいの森が一望できるバルコニー



宴会もできる休憩室



多目的に使える研修ホール

「野鳥の家」利用ガイド

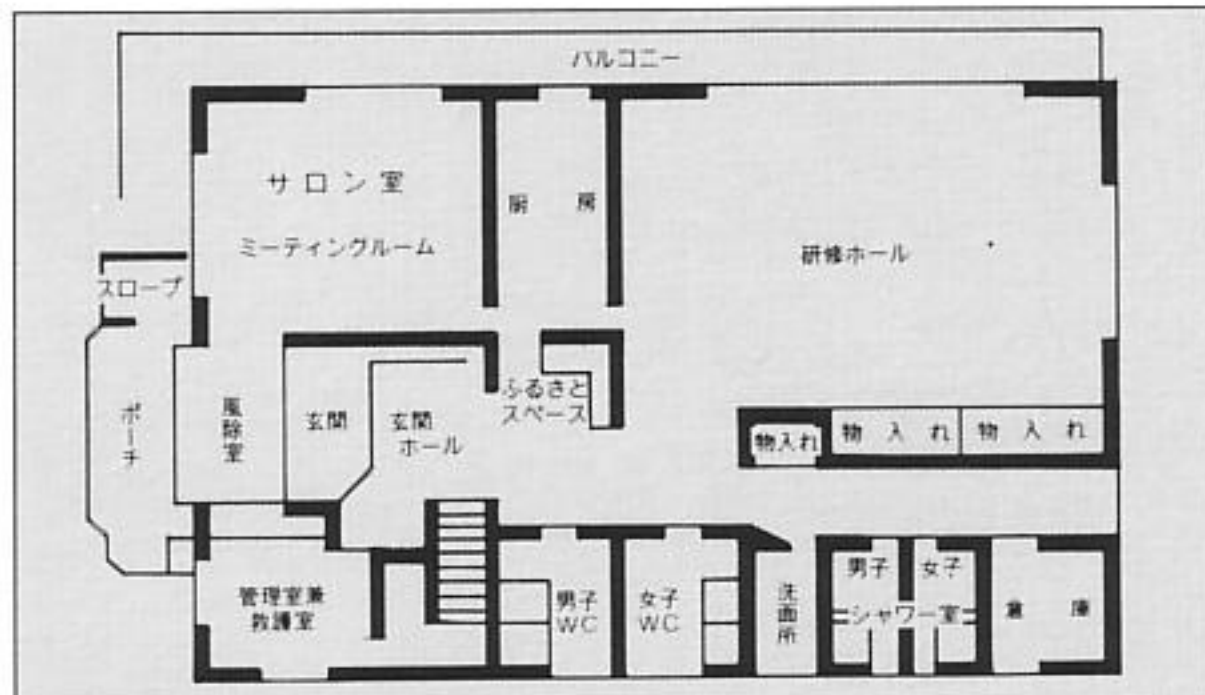
- ▼開館期間 毎年4月14日～11月15日
- ▼休館日 毎週月曜日
- ▼利用時間 午前9時～午後5時（午後5時を超える場合は事前にご連絡ください）
- ▼利用料金 研修ホール、休憩室とも

に会議や研修で使用する場合は600円、宴会や宴会を伴う会議等の利用の場合は2、500円。

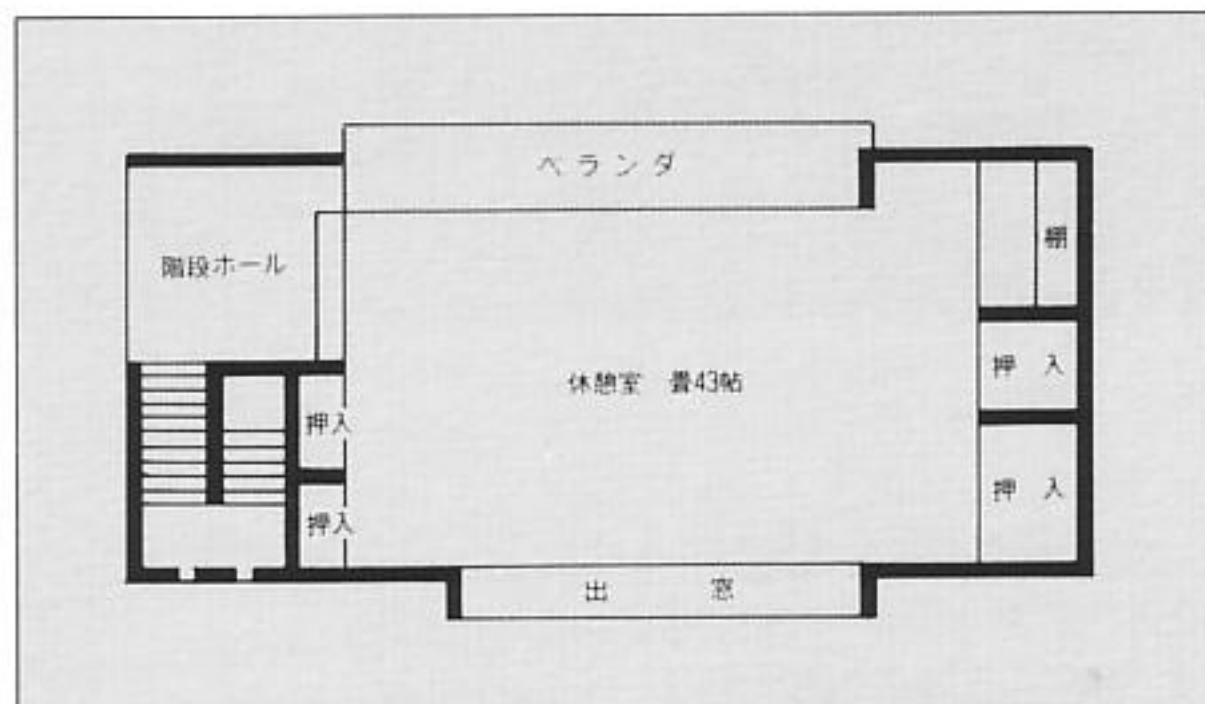
《問い合わせ・利用申し込み先》

東由利町青少年交流施設「野鳥の家」
☎0184-6912206番

（電話は工事の都合により連休過ぎに布設される見通しです）



▲1階 平面図



▲2階 平面図

施設の概要

▶施設構造	木造二階建
▶延床面積	368.22㎡
▶事業費	55,683千円



8月で任期満了となる町長選挙に「不出馬」の表明をした畠山亮二郎町長

「町政運営に区切り」理由に

畠山町長が次期選挙に「不出馬」表明

畠山町長が、任期満了に伴い八月に行われる町長選挙に出馬しないことを表明しました。

四月一日に行った職員の辞令交付式のあいさつの中で明らかにしたもので、不出馬について畠山町長は「八年前、新しい町政の流れ」を求める町民の

声に迎えられて町政を担当した。以来、町内融和に努め、公約した男子型企業誘致、特別養護老人ホームの建設、国道一〇七号の改良促進整備などを実現させ、農村生活環境の整備・充実を図ることができた。また、農業振興大綱の策定、役場庁舎建設基金の設置など、

二十一世紀に向けた町づくりのレールを敷き、私の町政運営に一応の区切りがついた」と理由を述べています。この表明をしたことで町民からは、「もっと続けて欲しい」「残念だ」など、畠山町政の途絶を惜しむ声が広がっています。

この八年間、町長の座にあり、毎日自分自身に問いかけ続けてきた言葉は多い。

「町政はみんなの幸せのためのもの、停滞は許されない」

「町民の幸せのためには私情をはさみではならない」

「公約実行こそ行政をつかさどる者の最大の責任」

「町政は町民と共に歩むもの、町民の声を町政に」

「権力は町民から預かっているもの、振りまわしてはならない」

町長の職は、町民の代表者として町民からの信託に基づくもの。だから町民の期待と信頼を裏切ってはならない。そのためには自らの全智全能を町政発展のために捧げるべきもの、力を惜しんではならない。……等々。

私は、常にこのことを念頭におきな

長想 町随

「町民と共に歩んだ八年間」

ひけ時で男が決る。誰かが言っていたことばを思い出す。公約を実行できたら……それがひけ時。タイムリーな交替期を逸してはならないと考えていた。

「新しい町政の流れを……この町民の声に迎えられ、町政を担当して八年間。町民と共にその実践に悔いのな

い取り組みをすることができたのも、これもひとえに町民のご協力の賜である。公約したとおり、「町民憲章」を定めて町民参加の町政を打ち出し、町民とともに遂行することができたことに満足している。八年前の新聞のスクラップ（切抜き）をみると……ふるさと東由利は、小学校統合をめぐる町民

対立に揺れ、町政不信の動きが連日報ぜられていた。町外におって、この報道に眉をひそめておった当時を、今更

のように思い出す。ふるさとに帰り、町政を担当することなど考えたこともない私。降って湧いたような出来事のように、迎え入れられた時の感激と責任感が、今日まで今なお続いている。

でも、三期か四期はかかるかも知れないと考えていた公約が、すべて実行できたばかりでなく、町民からの要望も次々に実行することができた。もう、心残りはない。

二十一世紀に向けたレール作りも進んだ。「農業振興大綱」策定。「若者定住促進対策」の推進。「役場庁舎建設基金」の設定等……。これから引き継いでやっていただくプロジェクトも心おきなく進めている。区切りをつけるタイミング、この任期を終えてパトナタッチしたい……。これが熟慮の上での結論である。

私を力強く支えてくださった町民の皆様さん、どうぞこの結論を理解して欲しい。許して欲しい。ふるさとの発展を願いつつ……。

（畠山亮二郎）

県知事・県議会議員選挙

投票率は郡内最下位の77%台 有権者一人ひとりが一段の関心と注意を！

県知事、県議会議員選挙が四月七日に行われ、即日開票の結果、県知事には佐々木喜久治氏が四選、由利郡選出県議会議員は新人一人を含む三氏が当選しました。

本町の開票結果は別表のとおりですが、投票率

は前回（昭和六十二年）を、知事選で三・六二％、県議選で三・五七％上回りました。しかし、投票率は郡内では最下位、県内では四十九位で、前回同様、棄権者の目立った投票結果となりました。また、無効投票は、知事選で前回の六十九票を二十二票上回り、県議選では前回は八票下回りました。

町選挙管理委員会では、「せっかく

の権利を行使しなかったり、行使しても無効になっては意味がないので、不在者投票制度を活用したり、投票用紙にはよく確かめてから記載してほ

しい。特に、今年は町長選と町議会議員補欠選を夏に控えており、有権者一人ひとりの一段の関心と注意により、棄権や無効投票、選挙違反をなくしてほしい」としています。

本町の開票結果は次のとおりです。

【秋田県知事選挙】

・佐々木喜久治（無現）二、九五二票
・中川利三郎（共新）四一八票

【由利郡選出県議会議員選挙】

・さとう健一郎（自新）一、一〇六票
・はせべ 誠（無現）八三〇票
・渋谷 正敏（無新）一、一七九票
・檜岡 貞龍（自現）二六〇票



関心が低かった県知事・県議会議員選挙（写真は第10投票所・大蔵館）

県知事・県議会議員選挙投票結果

() は県議

投票区	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
第1(黒淵)	341 ^人	250 ^人	91 ^人	73.31%
第2(田代)	329	253 (252)	76 (77)	76.90 (76.60)
第3(袖山)	164	120	44	73.13
第4(館合)	917	712	205	77.64
第5(松柴)	73	58	15	79.45
第6(老方)	884	686	198	77.60
第7(祝沢)	51	37	14	72.55
第8(高村)	23	19	4	82.61
第9(法内)	330	259	71	78.48
第10(蔵)	605	477 (476)	128 (129)	78.84 (78.68)
第11(黒沢)	81	64	17	79.01
第12(大琴)	592	465	127	78.55
第13(杉森)	72	61	11	84.72
計	4,462	3,461 (3,459)	1,001 (1,003)	77.57 (77.52)

平成3年度ミス黄桜に小野良子さんと阿部鈴子さん決定!!



ミス黄桜に選ばれた小野良子さん（右）と阿部鈴子さん（左）



ことし一年間、町の「観光コンパニオン」として活躍していただく平成三年度「ミス黄桜」二人が、このほど決まりました。選ばれたのは会社員（アドバンス株）の小野良子さん（二〇歳・新町）と、歯科助手（小松歯科医院）の阿部鈴子さん（同・宇戸坂）で、二人は四月二十六日に開かれた選考委員会、あらかじめ推薦されていた六人の中から選ばれました。

ミス黄桜に選ばれた小野さんと阿部さんには賞品として海外旅行券が、二人を推薦していただいた方には謝礼金が贈られます。

“祝い船”の門脇陸雄と大和さくらが来る!

NHK秋田放送が本町から“生中継” 「特集ふるさとネットワーク県南キャラバン」

6月4日／健康増進センターで!

NHK秋田放送テレビの公開生番組「特集ふるさとネットワーク県南キャラバン」が、六月四日(火)本町健康増進センターで行われます。放送時間は午後六時十分～同五十三分までです。

これはNHK秋田放送と本町とが協賛して行うもので、町の話題とゲストによる町紹介コーナー、歌などを折りませ、生中継で県下に放映します。当日のゲストには「祝い船」でおなじみの演歌歌手・門脇陸雄さんと、都

はるみの「一番弟子」として知られる大和さくらさんを迎える予定です。本町では初のテレビ生中継です。入場は無料ですので、ぜひ大勢の町民にお出でいただきたいと思っています。

なお、この「キャラバン」は、本町(四日)のほか仁賀保町(三日)、大森町(五日)、雄勝町(六日)、稲川町(七日)でも行われます。

テレビ出演者を募集中です!

この番組では、町や町特産品の紹介と、町民の日ごろの活動や取り組みについて紹介します。このため、できるだけ大勢の町民に出演していただき、「町民の息吹」を県下に伝えていきたいと考えています。

「ぜひ出演したい」「この人を出演させたい」「こんなことを紹介してはどうか」などがありましたら、五月十日ころまで、ぜひお聞かせください。
(連絡先)
☎六九一二一〇・広報担当(小野)

観光協会長に小番商工会長就任

町観光協会の総会が四月十九日に開かれ、平成三年度事業で「黄桜まつり」と「大平雪まつり」の開催、観光テレビホンカードの作成・販売、八塩地区観光リゾート化の推進などを行うことを

決めました。また、役員の改選では、会長にこれまでの町長に代わり町商工会長、副会長に町助役と農協長が就くことを決め、これにより新会長には四月二十五日の町商工会総会で会長に再

選された小番銚平氏が、副会長に畑山良一町助役、小笠原謙一東由利農協組合長が就任しました。



新しく町観光協会
長に就任した、小
番銚平氏

臨時議会

町税条例の一部 改正案など可決

臨時議会が四月二十二日に招集され、町税条例の一部改正案など五議案を原案どおり可決しました。主なものは次のとおりです。

町税条例の一部を改正

「個人町民税」の所得割税率の適用区分及び控除額と、「固定資産税」の免税点及び評価替えに伴う負担調整率を改正しました。

また、今年は三年に一度行われる評価替えの年にあたり、固定資産税の納期を、例年の「四月一日から同三十一日まで」を「五月一日から同三十一日まで」に改正しました。

国民健康保険税条例の一部を改正

最高限度額をこれまでの「四十二万円」から「四十四万円」に引き上げました。

三年度一般会計予算を補正

「先決処分」により、当初予算に災害復旧費千二百五十六万五千円を追加、歳入歳出予算の総額は三十一億百四十二万五千円となりました。



高橋宏幸の世界

2

たかはしひろゆき さく・え

八郎太・上

むかし、出羽のくに（いまの秋田県と山形県）、大方の里のあたりに、海のようにひろいぬまがあった。東に朝日山、西に夕日山がひかえ夕日山のむこうにははてしない海がひろがっていた。

ダオン ダオン ダオン

しあわせを はこんでくるというだおんこ（鳥のとき）が、とびかうつくしいぬまであった。

けれども、ぬまは、ふかいへどろとすなの山に かこまれ、ほとりにすむ村人たちのくらしは、まずしかった。どろ田をたがやし、

ぬまで さかなをとって、

ほそぼそとくらしをたてていたのだ。

ぬまにそそぐ馬の目川のへどろに

むねまでつかって、どろをすくう

わかものがいた。

名を 八郎太といった。

母は ちいさいときにしに、りようし

だった 父も、「いさり（魚とり）

だけじゃ ぐえねえ、

じぶんの田ば もちてえものよ。

びんぼうは こりごりだ」

と、口ぐせのように いっていたのがことしの冬、しがざし（氷をわって魚をとる）にでて、

こおりのあなに、はまって

しんでしまった。

そこで、八郎太は、じゃ山（沼氷のかたまり）のきえるのをまって、

だれも手をつけない、このどろぬまにとりくんだのだった。

ぬまのどろや もぐ（水草）を

すくいあげ、その上に

かわいた土をもって、

どてをつくり、どてでしきった

うちがわの水を足ふみ水車で

かきだす。

こうして どろぬまを

田にしようというのだ。

ぬまが 夕日にかがやいて

こがね色のさざなみを たてていた。

「まるで、こがねのいなほが

ゆれているようだ」

八郎太には そうみえた。

「村のしゅう みんなで、

このぬまばほして、

田んぼにしたら、だおんこも

田は、あまりにもひろすぎた。七日、十日とたつのに、田うえは、なかなかおわりそうにない。きょうも、はや、夕日かすむころになった。いらだった八郎太は、おうきで夕日をおきながら、さげんだ。「お天とうさ、これは村のしゅう、みんなのための、田うえだよ。村を、たすけるためだよ。どうか、田うえがすむまで、しずまねえで、なまれ、しずまねえで、なまれ、おねげえだ、おねげえだ」すると、ふしぎしずみかけた夕日は、すこしずつ、すこしずつのほりはじめたのだ。



きつと しあわせを もってくるで」

だおんこのむれが ダオン ダオンと

ないて、ぬまをわたっていった。

二年たち、三年たった。

どては、ぐんとのびた。あしをうえると

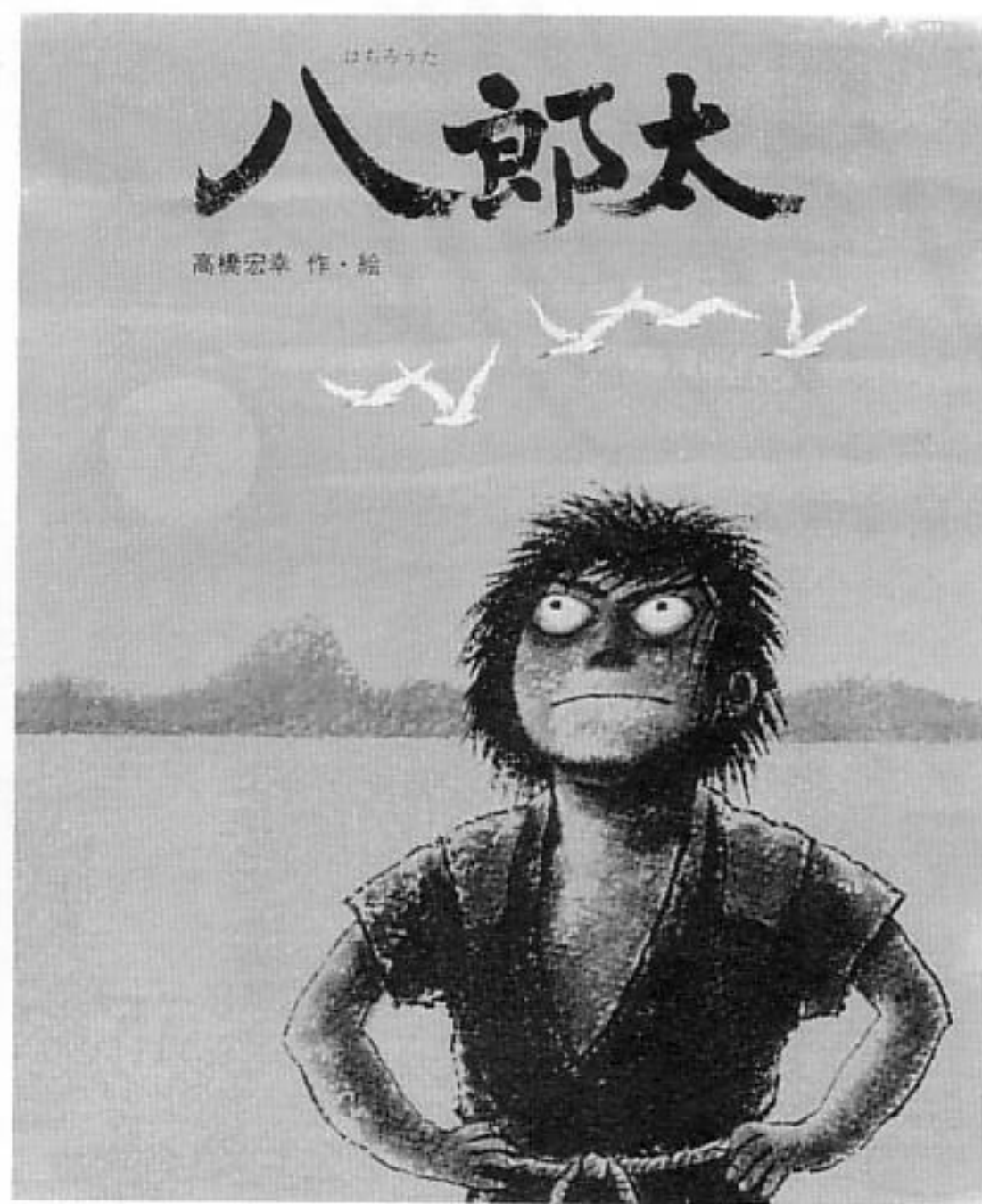
水すいがよいので、へどろが

はやくかわくし、ひえが

どろ田につよいことも わかった。

「うむ、このぶんなら いねもそだつべ。

よし、いつかは、きつと



このぬまも 田にしてみせると」
まんまるい月が 水にうつっていた。
仲秋の満月を水にうつして おがめば、
ひとつだけ ねがいごとが
かなえられると いわれている。
「お月さ このぬまばほして
田にしねばなんねえ。
村をたすけるためにだす。
それには ぜにこがいる。
どうか ぜにこを めぐんでたもれ」
「村のためにだす、どうか
ぜにこをくだされ」
八郎太は、満月には
かかさずがんをかけた。
秋のくれの満月の夜、
八郎太は きむいどまで、
しがさしのあみをつくろっていた。
チャリン……

「なんの 音だべ？」
のぞいてみると、ほしのように
つめたく ひかるものがある。
「ぜ、ぜ、ぜにこだあ。
お月さが めぐんで けっされた」
つぎの夜から、
ほしが一つながれるごとに
ぜにこが ころがりこんできた。
八郎太は やしきをひろげ
金ぐらをたてた。
金ぐらは 二つ 三つと ふえていった。
「村のしゅう、このぜにこは、
おらたち みんなのものだす。
あのぬまば ほして 田をつくって、
みんな 地主になるすべ」
八郎太のよびかけに 村は大きわぎ。
「ぬまの主の たたりがあると、
おらなば はんたいだ」
「んにや、地主になれるなら さんせいだ」
「んだ、んだ、さんせい、さんせい」
八郎太は、にやりとした。
いよいよ こうじが はじまった。
馬の目川の どの田をほした
あのやりかたで……
男は ひとりのこらず かりだされた。
どてをきずく人、水をかきだす人、
みんな 八郎太のさしずどおりに
はたらいた。

二年、そして、三年。しかし、
へどろがふかく、
こうじは なかなかすすまない。
五年、そして、六年。しごとはつらいし、

くらしは くるしくなった。
村のしゅうが さわぎだした。
「もっと ぜにこを くれなければ、
おら やめるで」
「まんつ まんつ そういわねえで
はたらいてけれ。
ぜにこなば ずっぱり だすから。
それとも なにけ、
地主になるのは いやになったのけ」
夕日山の上から おうぎをかざして
こうじの すすみぐあいを ながめる
八郎太を、ひとびとは
『おうぎ長者』と よんだ。

七年、八年とたつた。こうじは
とうげをこした。
「うむ、もう しめたものだ。
村のしゅうも もんくを
いわなくなった。

ここまで きたのは みなわれの力よ。
ぜにこの おかげよ」
長者は、ぜにこは もとから
じぶんのもので、この大しごと
も じぶんひとりの力で やったよう
なきがした。そして、ふとおもった。
(ぜにこも、土地も、
人にやるのは もったいねえ)

このごろ、しあわせをはこぶとい
うだおんこのすがたが
みえなくなったことに、
長者はきがつかなかった。

(次号へ続く)

ガッパ

大日向良幸さん(20歳)
宮の前・高瀬小学校勤務



ことし三月まで東由利農協の給油所で働いていましたが、四月からは高瀬小学校に「校務員」として勤務しています。

勤めてからまだ一カ月足らずですが、子供たちに囲まれて仕事をするのは実に楽しく、毎日があつという間に過ぎてしまうような気がしています(自分がまだ幼いせ

いなのかも知れませんが……)。給食も大きな楽しみの一つです。特に「かき卵スープ」あんど「ハンバーグランチ」の日は、朝からウキウキしています。

さて、いよいよ今年は成人です。実は、町内にいる新成人たちが、成人を記念して「黄桜まつり」のときに「屋台」を開く計画をたっています。そのときには、ぜひ一杯食べてみてください。

成人といっても実感がわいてきませんが、何より「酒」が大っぴらに飲めるようになったことが、一番うれしいですね。

今回は高橋進さん(智者鶴・20歳)にリレーします。



今年のがんばり

八塩小5年・嶽石文悟くん



ぼくは、五年生になりました。いよいよ高学年です。そして、次の三つが今年の目標です。

一番目にはがんばりたいことは、算数です。きょ年までは、四捨五入やわり算などが、あまりできなかった

さらに勉強して、算数を自分のとく意な科目にしたいなあと思います。

二番目は、野球のレギュラーになることです。きょ年の新人戦ではレギュラーになれたけど、試合

のときはボールボーイで、しんぱんの後ろでボール拾いをしていました。これからは、自分のきぼうのポジションを決めて、練習にはげもうと思います。

三番目は、発表です。四年生の

時は、「一日三回は、必ず発表する」というのが目標でした。今年は、少なくとも「一日五回は発表」していきたいと思っています。進んで発表することは勇気がいります。でも勇気を出していきたいと思っています。

これら三つが、ぼくの今年の目標です。全力を出してやれるところまで、がんばっていきましょうと思います。



データによる日本人の暮らし

負担の重い中高年

—教育関係費の増加—

この一年間で、最も値上がりしたと感じるものの一つに「教育費」があると言われます。教育費や授業料などの教育関係費の上昇率は、ここ数年、三桁前後と高く、物価全体の上昇率を大きく上回っています。これと共に進学率が高まってきたことや、塾・けいこごに通う子どもの増加が影響し、保護者の教育費の負担割合も年々増加しています。一カ月平均の生活費に占める割合は、昭和五十四年の六・二割から、平成元年には七・五割になっています。なかでも世帯主

年齢が四十五〜四十九歳代で最も多く、一四・二割(昭和五十四年は一二・六割)にもなっています(家計調査)。

また、幼稚園から高校卒業までにかかる教育関係費は約四百四十万円で、五年前に比べ九十万円も増えたという民間機関の調査結果もあります。もっとも、これは幼稚園だけ私立、小・中・高校は公立というケースで、すべて私立なら一千三十万円にも上ります。住宅ローンの返済などとあわせ、保護者である中高年の嘆き、ため息が聞こえてくるようです。

東由利の文芸

ゆりかご句会(四月会)

- ◆追いもせず春蚊そのままだ目ではなす 阿部 澄子(蔵)
- ◆万葉の名歌に残る馬酔木咲く 菊地 常作(湯出野)
- ◆花馬酔木影をくずして鯉跳ねる 高橋ヒデ子(横渡)
- ◆春の蚊や小さき貼紙留守とあり 遠藤トミ子(小倉)
- ◆悪しきとは見えすやさしき花馬酔木 小笠原亮子(蔵新田)
- ◆鯉跳ねて咲き極まれり花あせび 小松 メサ(下小路)
- ◆春の蚊をつかみそこねてその行方 小野 貞子(蔵新田)
- ◆春の蚊やわれにささやく耳の裏 佐藤 正義(湯出野)
- ◆夕暮の我が耳よぎる春蚊かな 小笠原トミ(蔵新田)
- ◆わが遅き夕餉の耳に春蚊なく 鈴木 要(沼)
- ◆花馬酔木千古の微風今更に 小松慶次郎(高戸屋)
- ◆古道に残る祠やあしび咲く 小松 徳蔵(湯出野)

つる 鶴 ま 巻 き ぶち 渕

ふるさとの昔ばなし

14

語り・畑山マサエさん（島）
文と絵・石渡力造

教師のつぶやき

せんせい登場



「これでいこう」学校づくり

八塩小学校長・菊地徳右エ門先生

4号にわたり小・中学校の校長先生に登場していただきます

教育における画一化を排し個性化即ち特色ある学校づくりが各方面から声高に求められている。そこで、わが校の特色は何かと改めて思いめぐらしてみたら、これぞというものがない。誰の目にも見えて最もわかり易いスポーツの面ではどうか、郡市大会で優勝できるような走力に恵まれた子供は皆無。野球もバスケットも三位。この山間へき地で三位入賞は立派といえなくもないが伝統とか特色とかというには当たらない。そこで学校の日常生活に視点を転えてみた。日常の子供たちの動きを見て

いると学級によって特色らしいもののあることに気付くことができる。（以下昨年度の場合、従って一年生は現二年生）一年生からはよく歌声が聞こえてくる。二年生は暇さえあれば縄跳び。三年生は清掃と自主学習では全校一。四年生は持久走。五年生は発表と話し合い学習に優れ、六年生は思いやりが深く下級生の面倒見がよい。これらはいずれも学担が特に力を入れて指導した結果でもある。もちろん、わずか六学級しかない学校内でのこと故、果して特色などと言えるか不明である。加えてこ

れらバラバラの特色を全部合わせてみても学校そのものとしては何とも言い難い、それでも私はこれで良いと思っている。自分の級の子ども達の力をもっと伸ばしてやりたい、そのためには「これでいこう」と思い一つのことを集中的に継続して努力することが即ち特色として現れてくるものと思うからである。こうして学級経営が充実していけば学校の特色は何かなど無理にこだわることもあるまいと思ふのである。画一化を排するといふのであればこうした方向こそ望ましいともいえよう。

むかしむかし、下村の殿さまは、根城の切りたつた崖の上に館を築いた。

ある日のこと、この新しい館の屋根の上にどこからとなく一羽の鶴が飛んできて、毎日同じ時刻に美しい羽根を広げ、館の上をひとまわり、ふたまわりとゆっくり飛び舞ってどこへとなく飛び去っていくんだけだ。

それを見た館の殿さまは、「この館の守り神に違いない」と毎日鶴の飛んでくる時刻を待っているけど。やがて飛んできた鶴の美しい姿にうっとり目と目を細めているんだ。

でもこうしたおだやかな毎日はずっと続かず、庄内軍と組んだ仁賀保軍が下村の館を攻めてきたんだ。



下村の殿さまは家来と相談して、弓矢ばかりではとてもかなわないと、火縄銃をとり入れ根城館の陣をかためて敵軍の攻めてくるのを待ちかまえていたのだ。

こうした戦が始まることも知らず、白い羽根に夕陽をいっぱい浴びた鶴は、静かに舞い姿を見せているけど。

ちょうどそのときだけど、ズドンと鉄砲の音がしたと思ったら飛び舞う鶴は急に羽根を乱して館の崖下を流れる淀んだ渕にかわい

そうにも姿を消してしまっただ。

水底深くすいこまれた鶴は、ふたたび浮かんでこなかった。

真木新助という侍が明日の合戦にそなえ腕だめしの一発が鶴を撃ってしまっただけだ。

文禄の二年五月三日の朝だけど、ときの声をあげて押し寄せてきた敵軍は、崖をよじ登ってくるけど。館の婦女子だちも餅つき臼を転がしたりして戦った。

しかし、ついに下村軍も力つき館は火を吹いて落城した。

鶴を撃ち落とした真木新助は、鶴のことをあわれみお坊さんになつて一生を送ったのだ。

こうした悲しいできごとがあつてから、誰いうとなく根城の渕を鶴巻き渕と呼ぶようになった。とつぴんからりん 山しよの実

保健婦の快適タイム

ぎっくり腰

近年、腰痛に悩まされる人が増えています。しかも、高齢者や特定の職業の人ばかりでなく、十代や二十代の若年層にまで広がる傾向をみせているのが最近の特徴です。

腰は「にくづき(月)」に「かなめ(要)」と書くように、からだの要(かなめ)。からだの支柱としての腰は、健康な日々を送るための支柱でもあります。腰をいたわる正しい姿勢を保つとともに、運動不足を解消して、しのびよる腰痛をはね返ししましょう。

「魔女の一突き」と恐れられるギックリ腰ですが、初期の手当のしかたしだい、その後の経過はずいぶん違ってきます。

ギックリ腰になった直後の一日は、氷でどんどん冷やし、痛みがやわらいだら温めるというのが原則です。しかし、あくまでも原則ですから、風呂に入ったほうが気持ちいいという人は、ぬるめの湯に長時間入りリラックスするのもよいでしょう。

また、早期のアンマはさけ、軽いマッサージ程度にしておきましょう。とにかく絶対安静が基本です。腰痛の原因がさまざまですから、素人判断は禁物です。痛みがやわらいだら、一度医師の診断を受けておくようにしましょう。

(保健婦・小松友子)

ねんきん通信

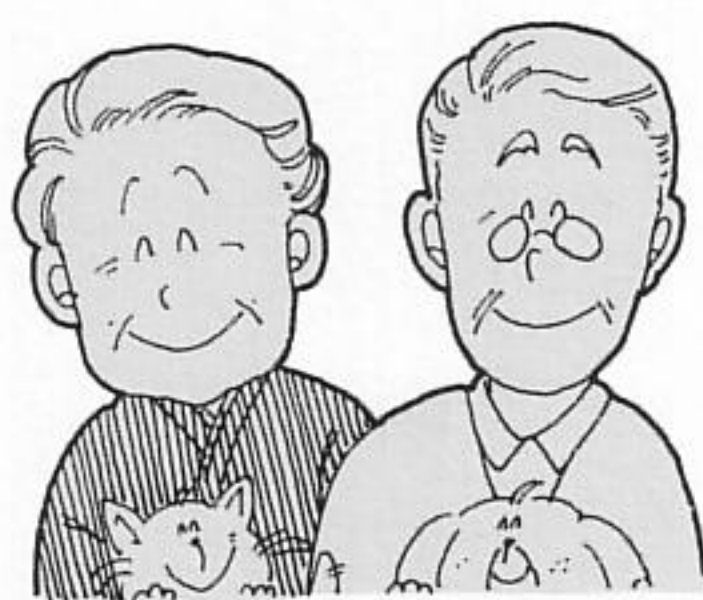
知っていますか

保険料の免除制度

農業や自営業などの第一号被保険者の方は、ご自分で国民年金の保険料を納めなくてはなりません。病気や災害などで所得が少なくなり、保険料を納めることが困難になる場合もあります。

このような場合、一定の基準にあてはまれば、国民年金の保険料が免除される制度があります。

《法定免除》



障害基礎年金などの受権者や、生活保護法の生活扶助を受けている場合は、届け出るだけで免除となります。

《申請免除》

所得がないときや災害にあったときなど、保険料をどうしても納められない場合、申請をして承認されれば免除されます。

ただし、高額な生命保険料を支払っているときや、住宅や車などのローンを支払っているという理由では免除されません。

なお、四月分から免除してもらいたいときは、五月末日までに、役場住民課年金係へおい出になり、手続をしてください。

手続の際には「印鑑と年金手帳」を忘れずにご持参ください。

保険料はキチンと納めていますか？

みなさん、国民年金の保険料はきちんと納めていますか。

若い世代の人達の中には「国民年金なんて年とってからもうもんで、これから何十年もあるしこの先どうなるかも分からないから納めない」などと言っている方もおられるようですが、これは大きなまちがいです。国民年金は、年をとってからだけのものではありません。

もしも、不慮の事故等で障害者

になったりした時や、不運にも妻

子を残して他界したときなども、

保険料を納めていれば、ちゃんと

年金が支給されます。

あとで後悔しても仕方ありません。保険料は毎月忘れずに納付しましょう。

うれしいニュース／年金額がアップ

平成二年度の全国消費者物価上昇が前年比三・一％となったことから、国民年金の年金額も物価スライドされて四月から約三・一％

体育指導委員 女性2人起用し12人に

町民のスポーツに対する実技指導や、スポーツ行事の企画・立案、運営などを担当する町の体育指導委員が、任期満了に伴い新しいメンバーになりました。新メンバーといっても全員が再任ですが、これまでの十人体制に替わり、今年からは女性を二人起用し、十二人体制となりました。

これからはスポーツのシーズンとなり、委員のみなさんの出番が多くなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

東由利町体育指導委員名簿 (敬称略)

氏名	住所	年齢	職業
長谷山 博 昭	上 通	50	公務員
大 庭 喜一郎	舟 木	38	農 業
佐 藤 謙 一	大 吹 川	43	〃
伊 東 一 夫	蔵	38	商 業
阿 部 和 仁	岩 館	28	会社員
村 上 栄 志	新 町	32	建設業
小 松 良 徳	山 崎	33	農 業
長谷山 肇	石 高	34	建設業
佐 藤 幸 輝	葎 沢	32	農 業
阿 部 伸 喜	十二ノ前	29	公務員
高 橋 ゆき子	館合新田	28	会社員
石 渡 恵 美	蔵 新 田	22	公務員

任期＝平成3年4月1日～平成5年3月31日

わたしの作品募集

『NHK秋田「こちら地域情報センター」』

手芸、絵画、木彫り、ちぎり絵、写真、俳句、短歌、陶芸など、なんでも結構です。「あなた

の作品」をNHK秋田放送局までどうぞ。

放送日は、月曜から金曜までの午前十一時二分～正午「こちら地域情報センター」です。

詳細および作品の送り先は、〒〇一〇・秋田市山王秋田放送局「わたしの作品」係まで。



古里への恩返しにと 小学二年生全員に そろばんプレゼント

山崎出身の大場留二郎さん（五七歳・天王町在住）から、このほど町内の小学二年生六十七人全員に、そろばんがプレゼントされました。

大場さんは、県内十五カ所で千人を超す生徒をかかえる、秋田県知事公認大場珠算簿記学校の校長をはじめ、全国珠算教育連盟秋田県支部長、秋田県中央珠算教育会会長などの要職を持つ方で、現在「そろばん教室」などでテレビに

も出演し活躍されています。

寄贈について大場さんは「東由利町に生まれたものとして万分の一でも恩返しできれば……」と話し、「脳発達の促進などそろばんのメリットは大きく、ぜひ小さいうちから親しませてほしい」としています。



町内小学二年生全員にそろばんをプレゼントする大場さん（写真＝八塩小）

新入学児童に「チロヌツ プのきつね」プレゼント 長谷山さんと大日向さん

四月四日の入学式の日、町内の新入学児童七十八人全員に、町出身絵本作家・高橋宏幸氏の代表作である、絵本「チロヌツプのきつね」

ね」がプレゼントされました。

寄贈者は木材取引業の長谷山誠明さん（下通）と運送業の大日向新一さん（宮の前）で、プレゼントには「絵本のストーリーのように、思いやりのある人間に成長してほしい」との願いが込められています。

東由利町建設技能組合総会 標準賃金を今年度から 一万二千元に引き上げ

東由利町建設技能組合（阿部悟組合長）の第三十一回総会が、四月二十六日大蔵館で組合員など五十五人が出席して開かれました。総会では阿部組合長が「組合員の高齢化に伴い、健康管理の一層

の強化が望まれる。また、地域のニーズに応えるためにも、人材の育成に努めなければならない」などあいさつ。議事では平成三年度の活動方針や予算などを決めたほか、物価の上昇や中央との格差の是正、また後継者の地元定着を図るためにも、今年度は「標準賃金」をこれまでの一万円から一万一千円に引き上げることを決めた。

玉米郵便局長に木内さん、 老方郵便局副局長に高橋さん着任



新玉米郵便局長の木内遼一さん



新老方郵便局副局長の高橋喜代志さん

平成二年四月から玉米郵便局長を務めてこられた佐藤征男さんが鳥海町直根郵便局に転任、替わって同局長に由利郵便局から木内遼一さんが着任されました。

木内さんは由利町の出身で、現在自宅から通勤されています。また、老方郵便局副局長として

二年七ヵ月間務められた阿部武勝さんが、仁賀保郵便局へ転任、替わって秋田県庁構内郵便局から高橋喜代志さんが着任されました。

高橋さんは秋田市の出身で、現在、下通に下宿されています。お二人とも、どうぞよろしくお願いたします。

献血ありがとうございます

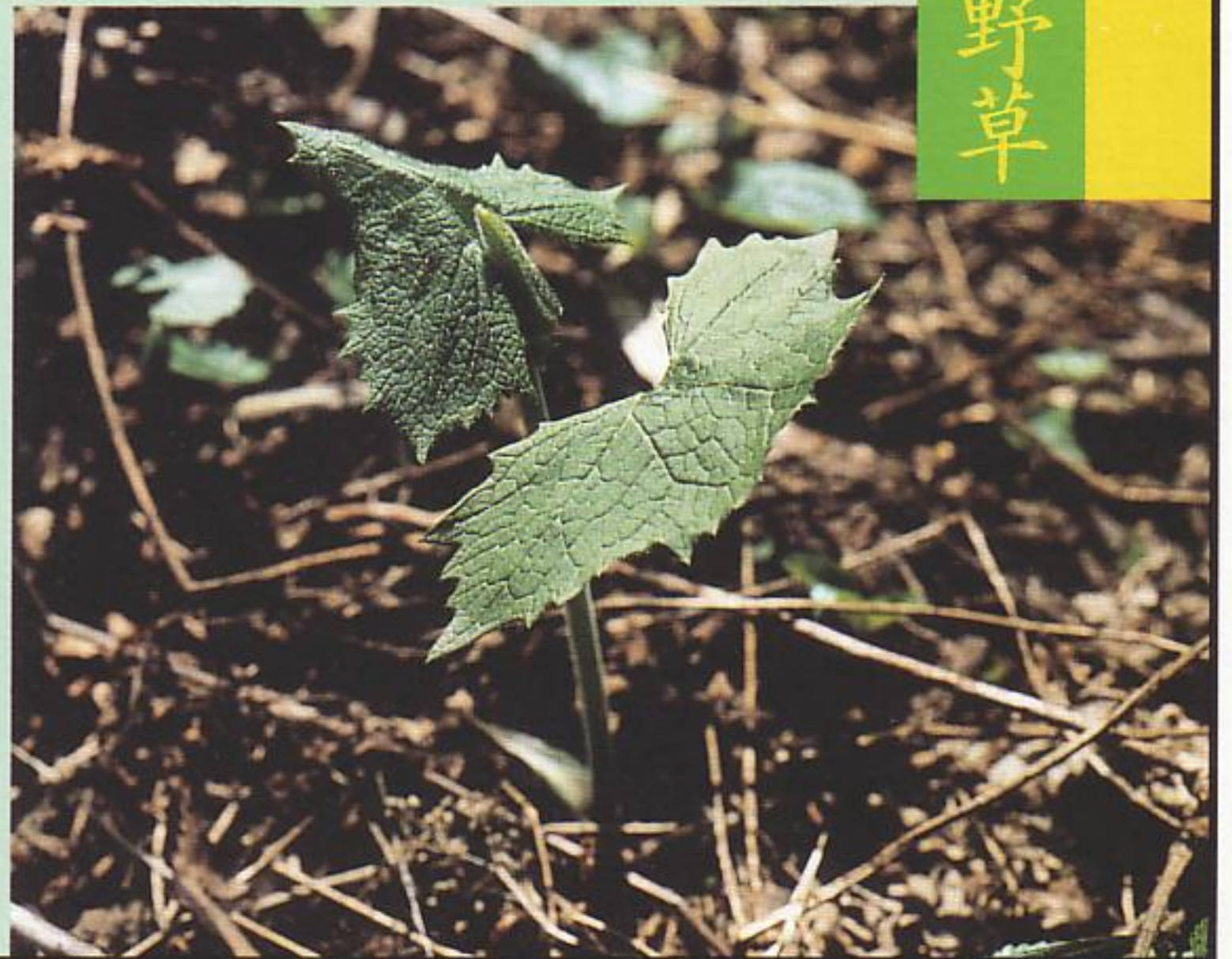
三月二十五日・太字は四〇
〇ミリ献献血者

（敬称略）

阿部 盛喜	小松 健
佐藤 芳雄	梅津 栄一
渡辺 サキ	伊東 健市
畠山 トキ子	畠山 基保
工藤 まり子	石渡 恵美
菊地 美貴子	小松 修一
小松 五緒子	鈴木 政雄
石渡 ふみ子	佐藤 博敦
高橋 ゆき子	佐藤 利一
大場 里美	畠山 明
阿部 由起子	鈴木 誠治
小松 正義	横山 五一
佐々木 興	阿部 弘章
畠山 守	小松 慶悦
木島 一広	遠藤 芳裕
田代 一広	遠藤 晃
佐々木 誠	佐々木 信行
猪股 友子	佐々木 日出夫
高橋 由喜子	石渡 博澄
八島 俊子	阿部 勲
小松 俊太郎	小野 源一
阿部 志保子	畠山 忠志
小野 弘喜	阿部 貴美子
小松 正二	梅津 和彦
遠藤 卓哉	畠山 孝
高橋 孝紀	小松 恵治
畑中 剛	長尾 孝子
嶽石 文弥	畠山 美喜子
猪股 寿和	畠山 紀悦

ヨブスマソウ
(キク科)

文・写真 小松忠正



和名をいわれると食欲もわきません。ホナナといわれるとあの春の香りを食卓いっぱいに漂わせてくれた懐しさを思い出します。北海道から関東地方の北部の林中に生える多年草で、茎は直立し葉は三角形の矛状に互生する大型

の草です。七月頃から九月にかけて白色の頭上花を円錐花序に咲かせます。このヨブスマとはコウモリの昔のよび名で、この草の葉の形がコウモリの翼によく似ているというのでこのようにいわれます。

5月 (3/1~3/31)
町のミニ統計

- 人口 () は前月比
 - ・男 2,824人 (△11)
 - ・女 2,950人 (△12)
 - ・計 5,774人 (△23)
- 世帯数 1,418戸 (△5)
-
- () は1月からの累計
 - 出生4人(6) ●死亡3人(13)
 - 転入20人(29) ●転出44人(57)
- 火災出動.....0件(1)
- 救急出動.....9件(31)
- 交通事故.....3件(5)
 - ・死者.....0人(0)
 - ・傷者.....4人(7)
- 飲酒運転.....0人(0)
- 酒気帯び.....0人(0)

戸籍だより

●お誕生おめでとう

(3/21~4/20届出)

- 3/19 菊地 那菜ちゃん 弘子 喜一 長女 新沢
- 4/3 畠山 風花ちゃん 智子 孝 長女 袖山
- 4/6 小野 成人ちゃん 和男 二男 下小屋
- 4/8 小松 春香ちゃん 忠孝 二女 山崎

●ごめい福をお祈りいたします

- 3/24 小野 仁助さん(72・キ・エ・夫)新町
- 4/8 小野 リヨさん(72・丹左衛門妻)大琴
- 4/6 小野 元太郎くん(6・長一・二男)宿
- 4/3 阿部ミサヲさん(92・誠也・母)蔵新田
- 4/5 小野サタミさん(87・玉枝・母)上里
- 4/6 今野 明智さん(32・易雄・長男)新町
- 4/20 佐藤金五郎さん(72・ツルヨ・夫)家ノ下

5町民カレンダー

春の行政相談週間

5月12日~5月18日

- 3~12・八塩いこいの森観桜会
- 5・大分防止訓練(大琴地区)
- 7・老人クラブ連合会総会(10時~朋楽荘)
- 11~12・黄桜まつり

春の全国交通安全運動

5月11日~5月20日

- 14・ふれあいの森植樹(9時~八塩いこいの森)
- 14・ことぶき大学開講式(10時~朋楽荘)
- 11日と25日の土曜日は役場が休みです。



このぼり

写真は昨年5月撮影



すっかりおなじみの「黄桜まつり」に登場する「このぼり」。今年も「八塩山麓会」の皆さんのご苦勞により、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

▼5ページでもお知らせしましたが、六月四日にNHK秋田放送の「公開生番組」が健康増進センターで行われます。ぜひ成功させようと、現在「ネタ」探しに躍起になっているところ。こちらから出演依頼をした際には、どうぞ快くお引き受けくださるよう、ご協力をお願いいたします。▼平成三年度「お茶の間町政読本・ことしの町づくり」を広報

編集室から

といっしよに配布しましたが、届きましたか。新年度事業を分かりやすく紹介したつもりです。ぜひご覧ください。そしてご意見を寄せください。▼多忙の四月もどうかこうにか乗り越え、連休は少しゆつくりできるかな……とスケジュール表に目を通してみると、運動会、結婚式、大分防止訓練……どうやら「連窮」になりそうです。(小野)



町社会福祉協議会に、小松良竹さん(下小路)と、阿部誠也さん(蔵新田)から金一封のご芳志がありました。ありがとうございました。

町民の声を町政に！
町長の面会日・今月は20日